

## 平成25年度第1回花巻市立図書館協議会 会議録

1 期 日 平成25年6月27日(木) 午前10時～正午

2 場 所 花西振興センター 第1会議室

3 出席者

(1) 協議会委員

阿部 祐基委員、市川 浜委員、門馬 優子委員、藤原 くに子委員、  
佐々木 さつき委員、日下 明久美委員、坂本 知彌委員、晴山 美紀子委員、  
折居 健委員、白藤 祐三委員、阿部 善郎委員(計11名)

(2) 事務局

花巻図書館長 藤原 宏康、大迫図書館長 鎌田 仁、石鳥谷図書館長 小原  
茂隆、東和図書館長(花巻図書館長兼務)、花巻図書館副館長 佐藤純一、  
花巻図書館業務係長 吉田 郁子、石鳥谷図書館上席主任 菊池 桂、東和図  
書館副主任主査 菅野 和

(3) 花巻中央図書館基本計画(案)説明者

生涯学習課長 久保田 泰輝、生涯学習課芸術文化係長 小原 美知子

4 欠席委員 和田 政男委員(1名)

5 傍聴者 3名

6 会議の概要

・委嘱状の交付 会議に先立ち、藤原花巻図書館長から新任委員2名に委嘱状を交付  
(第1号委員学校教育の関係者) 阿部 祐基委員(和田 政男委員は  
欠席のため、後日、委嘱状を交付することとした。)

・会議成立の報告(佐藤花巻図書館副館長)

12名中11名出席。出席委員が構成員の過半数を超えているので、図書館協  
議会規則第7条により成立することを報告

(1) 開 会(佐藤花巻図書館副館長)

ただ今から、平成25年度第1回花巻市立図書館協議会を開会いたします。よろしくお願  
いいたします。

(2) 会長あいさつ(坂本会長)

夕べはわくわくして眠れなかった。いよいよ新しい図書館ができる。皆さんの活発なご意  
見を頂戴して、市民みんなが使いやすい図書館が出来るようにご協力をお願いしたい。

(3) 職員紹介

事務局職員は、自己紹介。花巻中央図書館基本計画(案)説明者は、佐藤花巻図書館副館長  
が紹介

(4) 議 事(図書館協議会規則第6条により坂本会長が議長となる。)

1 報 告 平成24年度花巻市立図書館の事業実施状況について

- 事業実施状況を花巻図書館から順番に説明
- 決算について佐藤花巻図書館副館長から説明

【質 疑】

(坂本会長)

- ・ 交付金がなくなったら元にもどった。すごく分かりやすいが残念。資料が新しいほうが良いのだなとわかった。貸出も減った。

2 諮 問 平成25年度花巻市立図書館運営方針及び事業計画について

- 基本方針について藤原花巻図書館長から説明
  - ・平成25年度の重点目標
    - ①資料の充実
    - ②子ども読書推進（ブックスタート、子ども読書くらぶ）
    - ③長期的な修繕計画
  - ・花巻中央図書館を踏まえたサービス計画に取り組んでいく。
- 事業実施計画を花巻図書館から順番に説明
- 予算について佐藤花巻図書館副館長から説明 総額89,342千円

【質 疑】

(白藤委員)

- ・ 新しい図書館に向けサービス計画を着々と進めて開館時に対応してもらいたい。基本計画盛りだくさん。実現できるか。基本計画を元にサービス計画を立ててほしい。

3 花巻中央図書館基本計画（案）について 久保田生涯学習課長から説明

- ・ 一昨年市民15名による懇話会で意見をまとめ、昨年10月花巻市にご提言いただいた。

職員による検討チームでの検討と専門的な立場から筑波大学教授の植松教授からのアドバイスをいただいて作り上げた。

これからみなさんのご意見をいただいて成案としてまとめていきたい。

基本計画を資料に沿って内容説明（約40分間）

【質 疑】

(折居委員)

- ・ 大きな図書館ができる。それに付随した施設ができる。ハードとソフトについて現状と今後どうなっていくかA3一枚にまとめてもらいたい。
- ・ 細かい部分について聞きたい。誘導するのだったらパネルだけではなく、ジオラマ的に映像でみせるなど、同じような感じではない先人スペースにしたほうがいいのか。

(久保田課長)

- ・ 貴重なご意見ありがとうございます。

(坂本会長)

- ・ 以前図書館の修繕工事の際に、利用者にシックハウス症候群に敏感な方があった。配慮してほしい。
- ・ 場所について、既存の場所と連携できない。現在は、若葉小学校など学校に近い。厚生病院跡地は、学校からも遠く子ども一人では行けない。他の施設とも連携が難しい。
- ・ まなび学園トイレ等階段の登り降り利用しにくいだが、近くに図書館ができれば良い施設になる。面積の足し算だけではなく何か良い方法があるような気がする。

(久保田課長)

- ・ 場所については、いろいろなご意見がある。階層を増やすことは避けたい。
- ・ 図書館に出向くのが難しい人たちに対するサービスの充実を考えている。移動図書館だけではなくサービスのあり方、図書館のあり方など今後展開していく。候補地は、ゆったりとしたスペースが必要と思われ第一候補とした。

(坂本会長)

- ・ 合同庁舎を移動できないのか。

(久保田課長)

- ・ 最近耐震補強をしたばかり。

(白藤委員)

- ・ 勉強され綿密な計画だと思うが、現実として実感できない。
- ・ 財源について厚生病院の解体予算が必要。相当な予算が必要。こどもの城も来ることとなった。どの程度、具現化されるのか。
- ・ 管理も指定管理など、武雄市のような管理の情報もある。
- ・ 市の内部での共通認識はあるのか。

(久保田課長)

- ・ 同じ資料で議会にも説明している。6月定例議会でも質問があった。先例は先例として参考にしていくが、明確な答弁はしていない。
- ・ 花巻市としての考え方を説明しているところ。
- ・ 財源は明確なものはない。
- ・ 土地については、医療局で解体後、土壌調査を行い花巻市に引き渡し予定。売却の結論年内と考えている。

(市川委員)

- ・ 完成に至る今後のスケジュールは。

(久保田課長)

- ・ 第一候補地としている場所、県側の承諾が第一条件。そこが決定しないと先に進めない。次のステップとして設計段階に入る。
- ・ こどもの城が入ってくる。1万平方メートルを超える敷地ではあるが、配置計画は図書館とリンクした形に建物として設計の力をいただかなくてははいけない。
- ・ まずは、場所を明確にしていきたい。

(門馬委員)

- ・ 感心した計画。ただ具現化していただくためには人が必要。こまやかなサービスにも人的な配置が必要。
- ・ 既存のボランティアでは及ばない。図書館としてのボランティアを同時進行で養成してほしい。
- ・ 現在固定化、高齢化で増えない。子育て世代の社会貢献したい人や子育て支援センターなどと連携で人材の掘り起こし、ソフト面の努力が必要と思われる。

(久保田課長)

- ・ 開館してすべてのサービスは無理。短期的な目標、将来的な目標等を建物ができるまでに具現化していく。

(坂本委員)

- ・ 郵送でのサービスは視野に入れているのか。

(久保田課長)

- ・ 来館できない利用者にアウトリーチサービス（宅配）などもある。
- ・ 公平にサービスを享受できるように今後も考えていく。

(坂本会長)

- ・ 試験的に今でもできるサービスと思って聞いていた。受益者負担でもよいと思う。

(藤原委員)

- ・ 中ホールの併設ピンとこない。多くの市民が集うという目的はあるようだが既存の中ホールとの違いは。どれくらいのニーズがあるのか。
- ・ 学校から距離がある。中ホールより子どもを引き込む手立てが必要。こどもの城とのリンクが必要ではないか。
- ・ より若い世代が気軽に立ち寄れるような施設だと魅力的。周辺に飲食店ない。素敵なカフェでもあればよりよい。紫波町のオガールはすばらしい。

(白藤委員)

- ・ 22ページのスペースの目安、複合1, 100~1, 300㎡で固定席、舞台、楽屋、先人顕彰など全て満たされるのか。

(久保田課長)

- ・ 確定したわけではない。設計でだいぶ変わってくる。設計のいろいろな提案で多少動いても良いと思っている。

(白藤委員)

- ・ 設計事務所に優秀でなくては難しい作業

(久保田課長)

- ・ いろいろな提案をいただきたい。

(阿部委員)

- ・ 少子高齢化。年を取っても学習室に行かなくてはいけない社会。図書館重要
- ・ 個人的にデジタル化は気に入らない。コンピューターですべて人間がつながる。
- ・ 挨拶一つとっても心がけない。心の接点がない。
- ・ 中央図書館危惧される。建物が立派でも利用者と図書館が機能的に関わりをもっていくか心配している。職員（人的）の関わりが一番大事。それぞれの人に対するスタッフ

の対応や資質。内面的な接点を意識的に考えてほしい。

- ・ I T 社会・・・障がい者、高齢者に気配り、目配りができるか。
- ・ 大きな施設になると、人間がマニュアル化されてしまう。利用者の気持ちを大事にした親切で温かい図書館を望む。
- ・ 乳幼児用の寝転びあるか。

(坂本会長)

- ・ 読み聞かせのコーナーなどこれからも十分配慮されると思う。

(晴山委員)

- ・ 自分の母親は高齢だが元気で図書館の本を読んでいる。まだ私が居るから良いがインターネット検索はできない。人的な温かみを全館に要望

(日下委員)

- ・ 基本方針の市民の役に立つ図書館というところはとても大事。何年も先を見据え、市民が今後も利用していくということを大切に考えて行ってほしい。
- ・ ホールは最新式の居心地の良いもの。
- ・ 先人顕彰までは欲張り。中途半端では市民の役に立つ建物になるかわけの分からないものになるのではないか。もう少し予算、内容を検討してほしい。

(白藤委員)

- ・ 場所の問題。現状では駐車場確保は難しい。
- ・ 根本的に考え直してもらえればよい。

(阿部委員)

- ・ 場所が気になる。学校としての利用はバスを使わなくてはいけない。
- ・ 登下校にふらっと寄れるものだと有効
- ・ 図書館でできることが子供たちにわかりやすい手立てがあれば、場所の問題は解決できるのでは。
- ・ 学校指導要領では、獲得した知識をどう活かしていくか。デジタル資料について、学校で使えるのは有効。学校側としては積極的に進めてもらいたい。

#### 4 その他

なし

#### (5) その他

事務局側もなし。

#### (6) 閉 会(佐藤花巻図書館副館長)

以上を持ちまして、平成25年度第1回花巻市立図書館協議会を閉会いたします。長時間ご苦勞様でした。